

## 可児市いじめ防止基本方針3つの指標について

### ① 児童生徒の学校生活における満足度(「学級満足度尺度結果のまとめ」による)

【令和2年度】

調査児童生徒数		学級生活満足群	非承認群	侵害行為認知群	学級生活不満足群
小学校	5,251人	3,363人	951人	348人	584人
		64.0%	18.1%	6.6%	11.1%
中学校	2,558人	1,659人	292人	222人	382人
		64.9%	11.4%	8.7%	14.9%

【令和元年度】

調査児童生徒数		学級生活満足群	非承認群	侵害行為認知群	学級生活不満足群
小学校	5,312人	3,079人	936人	506人	786人
		58.0%	17.6%	9.5%	14.8%
中学校	2,580人	1,587人	267人	280人	440人
		61.5%	10.4%	10.9%	17.0%

【平成30年度】

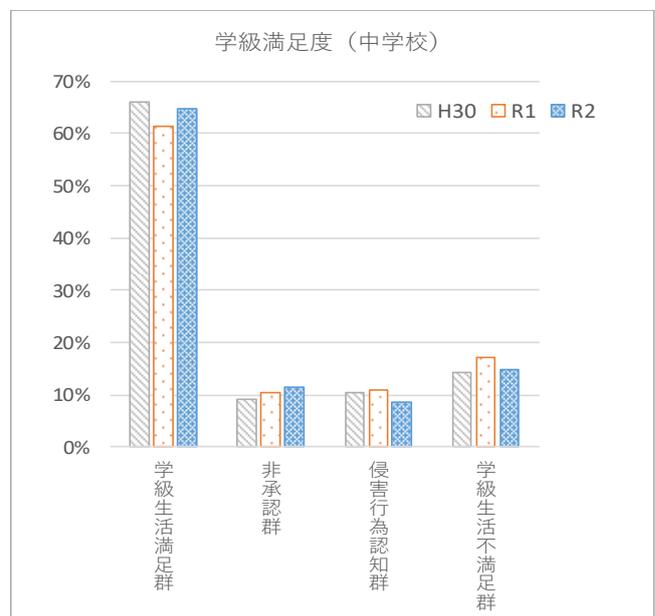
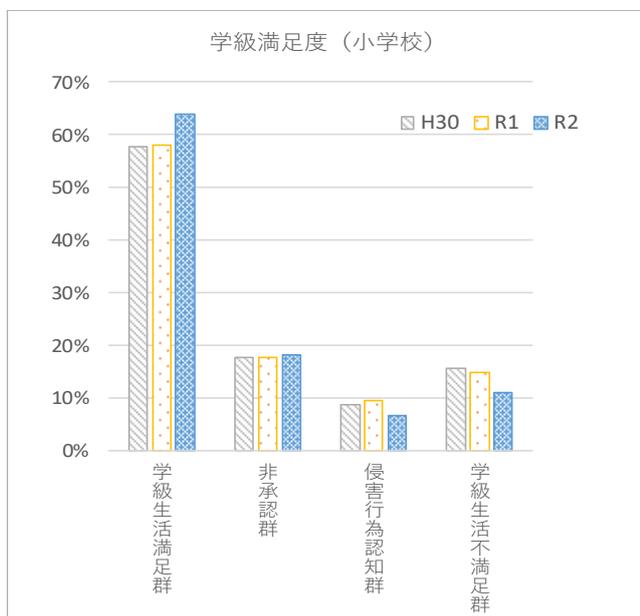
調査児童生徒数		学級生活満足群	非承認群	侵害行為認知群	学級生活不満足群
小学校	5,318人	3,080人	942人	467人	829人
		57.9%	17.7%	8.8%	15.6%
中学校	2,626人	1,735人	238人	277人	376人
		66.1%	9.1%	10.6%	14.3%

※学級生活満足群：学級内に自分の居場所があり、学校生活を意欲的に送っているグループ

非承認群：いじめや悪ふざけを受けてはいないが、学級内で認められることが少ないグループ

侵害行為認知群：いじめや悪ふざけを受けているか、他の児童生徒とトラブルがある可能性が高いグループ

学級生活不満足群：耐えられないいじめや悪ふざけを受けているか、非常に不安傾向が高いグループ



② いじめの経験比率(いじめを受けた、いじめた、いじめを見た児童生徒の比率)

【令和2年度】

調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	5,375人	669人	12.4%	307人	5.7%	835人	15.5%
中学校	2,496人	58人	2.3%	39人	1.6%	144人	5.8%
合計	7,871人	727人	9.2%	346人	4.4%	979人	12.4%

【令和元年度】

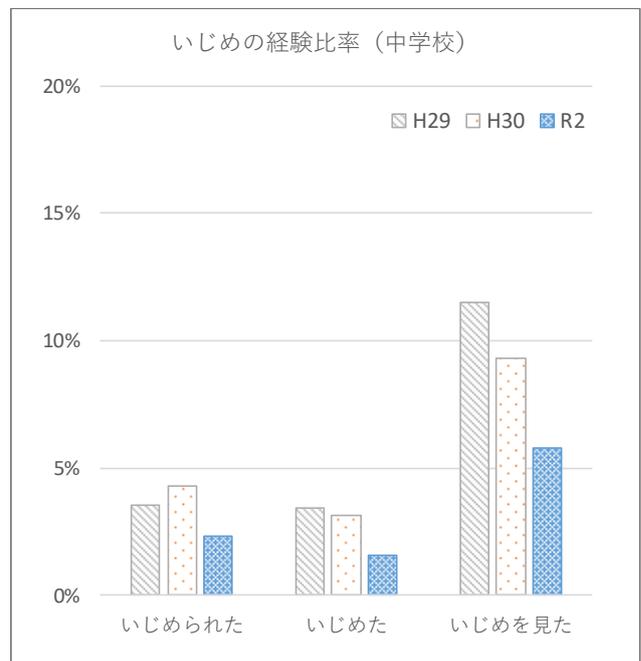
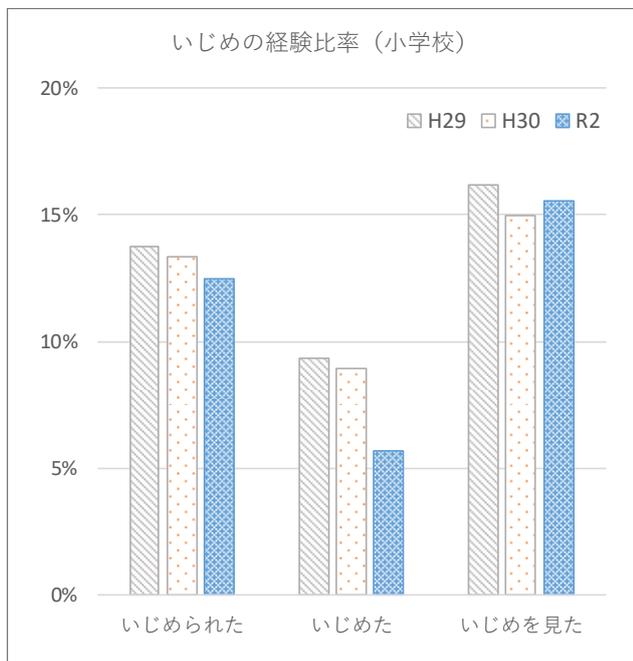
年度末の新型コロナウイルス感染拡大に伴う小中学校の臨時休業のため調査が実施できなかった。

【平成30年度】

調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	5,094人	679人	13.3%	454人	9.0%	763人	15.0%
中学校	2,654人	113人	4.3%	83人	3.1%	247人	9.3%
合計	7,748人	792人	10.2%	537人	6.9%	1,010人	13.0%

【平成29年度】

調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	5,415人	745人	13.8%	504人	9.3%	875人	16.2%
中学校	2,395人	84人	3.5%	82人	3.4%	276人	11.5%
合計	7,810人	829人	10.6%	586人	7.5%	1,151人	14.7%



③ 学校のいじめ認知件数と、それに対する解消したと捉えた件数の比率(解消率)

【令和2年度】

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1,000人あたり)	解消数 (一定の解消を得たが継続支援中)	解消率 (一定の解消率)
小学校	5,494 人	98 件	17.8 件	59 件	60.2%
中学校	2,723 人	44 件	16.2 件	26 件	59.1%
合計	8,217 人	142 件	17.3 件	85 件	59.9%

【令和元年度】

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1,000人あたり)	解消数 (一定の解消を得たが継続支援中)	解消率 (一定の解消率)
小学校	5,555 人	336 件	60.5 件	279 件	83.0%
中学校	2,736 人	89 件	32.5 件	76 件	85.4%
合計	8,291 人	425 件	51.3 件	355 件	83.5%

【平成30年度】

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1,000人あたり)	解消数 (一定の解消を得たが継続支援中)	解消率 (一定の解消率)
小学校	5,516 人	105 件	19.0 件	53 件	50.5%
中学校	2,752 人	36 件	13.1 件	12 件	33.3%
合計	8,268 人	141 件	17.1 件	65 件	46.1%

